

資生堂

未来の美を作り出す
クリエイティブ機能を強化

資生堂(魚谷雅彦社長)は、広告宣伝、化粧品パッケージデザインなどを手がけるクリエイティブ部門を100%子会社化し、資生堂クリエイティブを2022年1月1日に設立する。

新会社は、1916年の「意匠部」創設当時から培ってきた、感性に基づきクリエイティブこそが企業価値を創り出すという考え方を大切にしながら、新たな未来の美をデザインするクリエイティブ集団への飛躍を目指す。

また、このクリエイティブ人材のパフォーマンス

ポーラ

ポーラは、エステサービス(9メニュー)を2021年1月1日に刷新する。

新たに2つのエステメニューを追加し、新しい肌や予定に合わせた

エステサービスを
2022年1月に刷新



エステサービス(9メニュー)を2021年1月1日に刷新する。新たに2つのエステメニューを追加し、新しい肌や予定に合わせた

ZOZOCOSMEにて特別プロモーションを実施

より確実な商品体験を促し、店頭への来店を誘引

アルビオン

アルビオンは、8月19日より、ECプラットフォーム「ZOZOCOSME」にて、商品・期間・数量限定の特別プロモーションを実施している。



品を届けることで、より確実な商品体験を促し、店頭への来店につなげていく。

ライオン

ライオンが今年3月末に発売した「みがいた後のスッキリ感」や「香味の良さ」などが口コミなどで高く評価され、現在も好調に推移している。



ライオンが今年3月末に発売した「みがいた後のスッキリ感」や「香味の良さ」などが口コミなどで高く評価され、現在も好調に推移している。

私のH & B日記

世界的なコロナ問題で、近代の終焉について真剣に語られ始めている。ポスト近代社会については、バブル崩壊後の1990年代から日本でも積極的に語られているが、近代社会の象徴ともいえる大量生産・大量消費システムが維持されたまま

新しい世紀を迎え、早く20年が経った今日この頃、世界的なコロナ感染のパンデミックを近代の終焉と見る論調が強まっている。

ちょうど時を同じくし、東京オリンピック・パラリンピック開催の是非が、一度ならず2度まで問われたのは、果たして偶然だろうか。

終焉の幕開け

政治とスポーツの密着関係などで近代オリンピックの意義が問われはじめた時代に開催国となった日本は、1度目はやむなく延期を決定し、2度目は感染状況を鑑みず開催を押し

彼女が発したとされる「退屈は怖い」との言葉が、生産と消費の爆発の引き金となったとする説に傾聴したのは、私が平均以上に物欲が強いことも影響しているか。

モノを捨てないことによる自身の懐古趣味をやめたいとは思っていないが、年齢を重ねるほどに少し依存的である自分には多少の嫌悪感を抱きつつある。

彼女が発したとされる「退屈は怖い」との言葉が、生産と消費の爆発の引き金となったとする説に傾聴したのは、私が平均以上に物欲が強いことも影響しているか。

モノを捨てないことによる自身の懐古趣味をやめたいとは思っていないが、年齢を重ねるほどに少し依存的である自分には多少の嫌悪感を抱きつつある。

モノを捨てないことによる自身の懐古趣味をやめたいとは思っていないが、年齢を重ねるほどに少し依存的である自分には多少の嫌悪感を抱きつつある。

(禁無断転載) ©R

本紙の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、堅く禁じられております。本紙からの複写を希望される場合は、出版者著作権管理機構(JCOPY)(03-3513-6969)まで必ずご連絡下さい。